

# 創つくるる

vol.157

平成31年1月1日発行

ごあいさつ	1
協会創立70周年	3
現場紹介	5
フリートーク	7
市町イベント情報・観光スポット	8
トピックス	9
防災日誌	14
協会だより	15



# 謹賀新年



一般社団法人  
島田建設業協会会長

橋本 勝策

平成三十一年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は会員並びに関係者の皆様方には、当協会の事業活動に対しまして、ご理解と多大なご協力を賜わり、心より御礼を申し上げます。

特に、昨年は、会員企業のご尽力はもとより、国・静岡県・市町の皆様のご指導、ご支援、関係団体・各位のご助言・ご協力のおかげにより、協会創立70周年を迎えることができ、深く感謝を申し上げます。

一方、昨年を振り返りますと、異常気象が続き、七月には西日本を中心にした豪雨による土砂災害、八月から十月にかけては多くの台風により、日本列島の各地で非常に強い風や激しい雨により被害が発生しました。

また、更に追い打ちを掛けるように、九月には北海道胆振東部地震により、多くの死傷者や建物倒壊などの災害が発生するなど、その勢いはとどまるどころを知らない一年でした。

今年はその年ですが、火山帯の上に国土がある日本は、昔から大きな地震にたびたび見舞われてきましたが、なぜか近年に地震が多いと言われています。ざっと上げるだけでも、1707年には宝永地震、富士山宝永噴火が発生し、1923年には関東大震災、1983年には日本海中部地震、1995年には阪神大震災、2007年には新潟県中越沖地震が発生しております。

災害への備えが必要なのは、近年に限ったことではありませんが、どんなに対策が進んでも、災害の

発生については予想ができないことを思えば、どんな時に対処できるような日々備えていくことが重要だと再認識させられる次第であります。

このような災害対応の観点からも、私たちのような地域に根差した建設業者の存在があるからこそ、緊急時に地域への迅速な対応ができるのであり、これこそが建設業の果たすべき使命の一つであります。だからこそ、現在の建設業を取り巻く厳しい状況を改善し、災害時に対応できる施工力を持った企業の減少を食い止めなければなりません。

そのためには、「i-Construction」などの先端技術を積極的に導入し、建設現場の「生産性向上」を推進するとともに、建設業を支える次代の担い手の確保・育成のためにも「働き方改革」の取組みを更に進めていく必要があります。

会員の皆様も厳しい経営環境の中で努力されていることと思いますが、当協会としましても、本年も公益的な活動を通じて地域に貢献するとともに、会員にとって有益となる活動を推進してまいります。

今年もよろしくお願いたします。



一般社団法人  
島田建設業協会副会長

朝倉 純夫

新年あけましておめでとうございます。  
昨年は、会員の皆様方には協会運営、事業活動に、ご理解とご協力を頂きました。  
ありがとうございます。

そして、十一月の創立70周年記念式典、祝賀会には、実行委員会の皆様を始め、関係の皆様には、大変お世話をかけました。

思った以上の素晴らしい式典、祝賀になった事、感謝申し上げます。ありがとうございました。

昨年もまた、日本全国において、大きな災害に見舞われた一年でありました。

一過性の気候の変化とは思えません。今後は年々歳々、この状況は続くという予報が、ございます。国民として一日も早く、危険個所の防災を切望をしています。

我々業界としても、常に災害対応に備え、有事の想定をして居りますが、企業として、常日頃の工事業が確保されていなければと、思います。自らの企業、又業界としても相当な努力が必要と、今年も又、気持ちを新たにしています。

技術の伝承、働き方改革等、多岐に渡ってやるべき事の多い一年に、今年もなるものと思いますが、頑張っってやってゆきたいと思っています。

本年も皆様方のご指導、ご協力を頂きながら、協会活動を展開してゆきたいと考えて居ります。

今年が会員の皆様方にとって、佳き年でありませうよう、ご祈念申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。



一般社団法人  
島田建設業協会副会長

山田 壽久

新年あけましておめでとうございます。

協会会員の皆様方におかれましては、穏やかに新年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

昨年中も、協会の事業に対しまして、ひとかたならぬご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年は大坂北部地震、西日本豪雨や北海道胆振東部地震など大きな自然災害が各地で発生し、当地でも台風二十四号が直撃し被害が報告されました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。今後、東海・東南海地震も想定される中、災害対策は私ども建設業にとりまして重要な課題であります。

さて、昨年の六月に可決された「働き方改革関連法案」が今年四月より施行されます。建設業につきましては五年後の施行となりますが、今から準備していく必要があります。建設業界は今、担い手不足、特に若年層の担い手確保が重要な課題であり、魅力的な業界にするためにも、「改革」を早めに着手しなければなりません。

就労環境の向上、あるいは生産性向上といった地域建設業全体の在り方について、会員皆様方からお知恵をいただき、協会運営の指針にして参りたいと思います。

このように、業況大変厳しい中でも、私ども建設業界には多くの課題が山積しております。会員の皆様方とともに、協会運営を通して、一つ一つ問題の解決に努力して参りたいと思っております。皆様方のより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、最良の年となります事を、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



一般社団法人  
島田建設業協会副会長

鈴木 徹

新年明けましておめでとうございます。

昨年も会員の皆様方には、協会運営・各委員会活動に御理解と御協力を賜り誠にありがとうございました。

とりわけ昨年は、当協会創立70周年であり、周年事業特別委員長を仰せつかった微力の私を正副会長は元より会員皆様、特に委員会メンバーにサポートして頂いたおかげで、記念植樹や式典・懇親会が盛大に行う事ができました。そして、広報委員会の皆様の御尽力のおかげで立派な記念誌と式典DVDも完成できました。又、協会事務局長・事務局員の方々の地道な努力があつてこそであり改めて感謝申し上げます。

さて、昨年異常気象による豪雨・地震・台風災害の多い年でありました。

全国の災害復旧工事が間近に迫った東京オリンピック建設工事特需により、人件費や資材の高騰、そして、人手不足が大問題となっており、とりわけ交通整理人の不足は、受注機会を逃すまで来ております。

その上、働き方改革による雇用改善も重大な課題であり、業界が一体となって発注の平準化や書類の簡素化を行政機関に訴えて行かねばなりません。

今年も昨年同様、私も「歳男」ですので、協会・業界の為に、「猪突猛進」していく覚悟ではありますが、何分にも新参者で微力ですので、皆様方のより一層の御支援・御協力を賜りますよう宜しくお願い致します。



若き三味線演奏者「大塚晴也」さんの演奏により祝賀会スタート



来賓挨拶 衆議院議員 井林辰憲様



# 協会創立 70周年



開会のことば 橋本会長



来賓挨拶 参議院議員 牧野たかお様  
(秘書 土屋行男様 代読)



開会のあいさつ 朝倉副会長



鏡開きで 景気付け



来賓挨拶  
島田労働基準監督署長 後藤充宏様



国歌斉唱



乾杯  
静岡県建設業協会会長 石井源一様



来賓挨拶  
島田土木事務所長 内山和好様



式辞 橋本会長



閉会のことば 山田副会長



70年のあゆみ スライド上映



協会創立70周年記念事業の一環として、十一月七日に藤枝市のホテルオーレで記念式典・祝賀会を開催しました。

当日は、多くの来賓や協会会員が出席し、厳粛な雰囲気醸しつつも、一方では和やかで賑やかな秋の夕べを楽しむことができました。

第一部の記念式典では、朝倉副会長の開会の挨拶にはじまり、橋本会長の式辞と続き、協会のあゆみをまとめたスライドを上映しました。

さらに、ご来賓から心こもったご祝辞をいただき、山田副会長の閉会のことばで式典を閉じました。

第二部の記念祝賀会は、三味線の世界では若き演奏家として有名な大塚晴也さんの演奏に乗ってスタートし、盛大な鏡開きを行い、石井源一・静岡県建設業協会会長による乾杯で祝宴が始まりました。

参加者の方々は、料理や地元の銘酒などに舌鼓を打



10月17日の記念植樹でソメイヨシノを植えました



記念植樹が済んで



閉会のことば  
創立70周年事業特別委員会  
鈴木委員長



三本締めで終了となりました



祝宴が始まりました



歓談中の様子



宴たけなわ



静岡出身のKagura氏による  
ベリーダンスが華を添えました

を  
迎  
え  
ま  
し  
た

70周年事業特別委員会

役職	氏名	会社名
委員長	鈴木 徹	(株)鈴木土建
委員	岡村 延昌	岡村建設工業(株)
	古川 賢吾	フルカワクリエイト(株)
	梶山 基	(株)梶山組
	増田 雄也	相良建設(株)
	落合 直人	(株)金谷工務店
事務局	川本 幸男	(一社) 島田建設業協会



広報誌 創立70周年特別号

ちつつ、懇親を深め、祝宴の最中には、静岡出身のダンサー Kagura (カグラ) さんによる「ベリーダンス」を楽しんだ後、創立70周年事業特別委員会の鈴木徹委員長の中締めにより閉会となりました。

参加された皆様には感謝するとともに、一年以上前から打合せや準備に携わり、当日の式典と祝賀会の運営にも尽力した創立70周年事業特別委員会の委員にはお礼を申し上げます。

また、式典の日に協会広報誌156号を「創立70周年特別号」として発行するとともに、特別号でも紹介しましたが、十月十七日に富士山静岡空港の東展望台（石雲院展望デッキ）の南側広場において、記念植樹を行いました。

# 紹介

## 平成28・29年度勝間田川支川中沢通常砂防(防災・安全交付金)工事(堰堤工)

### ● 工事概要 ●



<b>工事名</b>	平成28・29年度勝間田川支川中沢通常砂防(防災・安全交付金)工事(堰堤工)
<b>工事箇所</b>	牧之原市 中地先
<b>工期</b>	1期工事 平成28年12月28日～平成29年7月31日 2期工事 平成29年9月27日～平成30年3月23日
<b>施工者</b>	株式会社 加藤組
<b>発注者</b>	島田土木事務所
<b>現場代理人</b>	紅林昌生
<b>工事概要</b>	一期 コンクリート打設710㎡ 残存型枠 542㎡ 二期 コンクリート打設740㎡ 残存型枠 542㎡

完成



着手前



## 工事のポイント

本工事は、勝間田川支川の源流の場所であり、降雨時の出水には既設水路(土水路)切り回しに特に重点を置き排水対策を行いました。

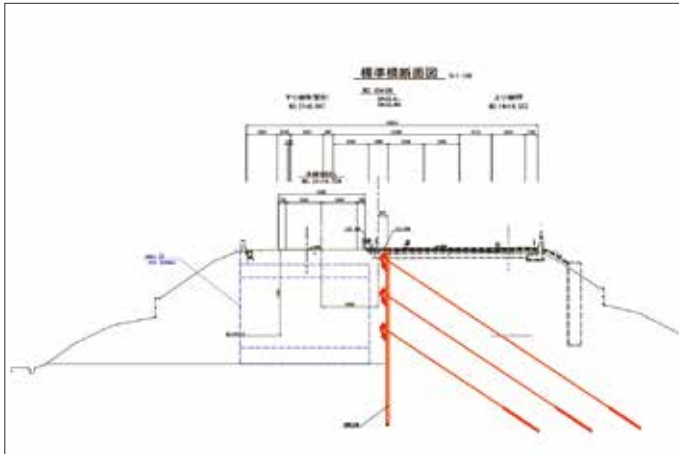
堰堤工施工時は残存型枠の補強鉄筋の増設をして勾配の確保と高さの確保に留意しました。コンクリート打設後の打ちつなぎ目のレイトンス除去とコンクリート締固めは確実にを行い品質を確保しました。



# 現場

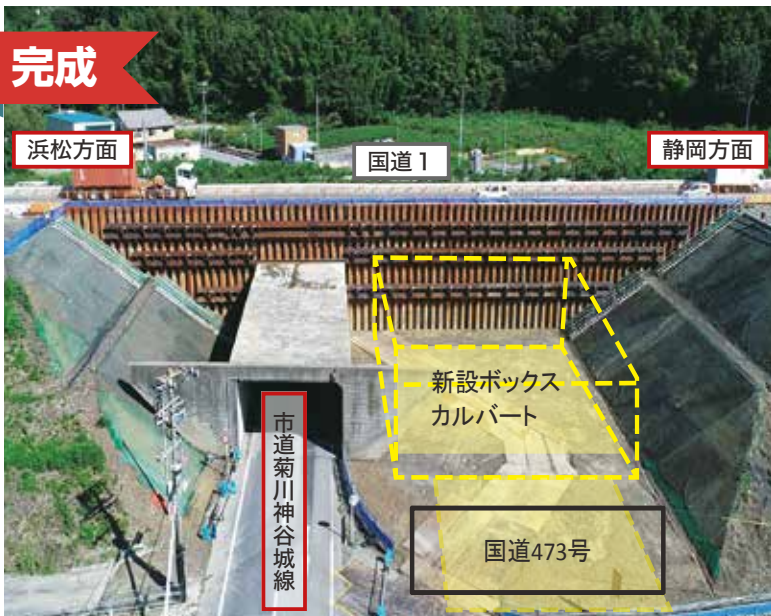
## 平成29年度 1号島田金谷菊川IC道路整備工事

### ● 工事概要 ●



<b>工事名</b>	平成29年度 1号島田金谷菊川IC道路整備工事												
<b>工事箇所</b>	島田市菊川地内												
<b>工期</b>	平成29年12月7日～平成30年9月28日												
<b>施工者</b>	株式会社 グロージオ												
<b>発注者</b>	国土交通省 浜松河川国道事務所												
<b>現場代理人</b>	藤田 一臣												
<b>工事概要</b>	<table border="0"> <tr> <td>施工延長</td> <td>130m</td> </tr> <tr> <td>掘削・残土処理</td> <td>10,100m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <td>土留・仮締切工</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>鋼矢板圧入IV型L=15.5m</td> <td>174枚</td> </tr> <tr> <td>グラウンドアンカー</td> <td>68本</td> </tr> <tr> <td>腹起し設置</td> <td>53.5 t</td> </tr> </table>	施工延長	130m	掘削・残土処理	10,100m <sup>3</sup>	土留・仮締切工	1式	鋼矢板圧入IV型L=15.5m	174枚	グラウンドアンカー	68本	腹起し設置	53.5 t
施工延長	130m												
掘削・残土処理	10,100m <sup>3</sup>												
土留・仮締切工	1式												
鋼矢板圧入IV型L=15.5m	174枚												
グラウンドアンカー	68本												
腹起し設置	53.5 t												

完成



着手前



## 工事のポイント

本工事は、国道1号菊川ICにおいて、国道473号金谷御前崎連絡道路との接続に合わせたフルインターチェンジ化の道路建設工事の内、新設道路が国道1号の下をボックスカルバートでくぐる形になるため、第一期工事として暫定2車線の国道1号を共用しながら、将来の下り線部分のボックスカルバートを築造するためセンターラインにアンカー式土留工を施工し、オープン掘削で床掘を行うものです。

既設の市道菊川神谷城線のボックスカルバートが近接しているため、既設ボックス躯体に偏土圧が掛らないよう、ボックスの浜松側も掘削しています。

鋼矢板の打ち込み作業は、走行車線から2m程度の離隔しかなく、機材の車道へのはみ出しによる気を使いましたが、安全管理を徹底した結果、工期内に無事故で完成することができました。

# フリーワーク

## 人手不足

ガードマン（交通誘導員）が足りない。この時期になると必ずと言っていいほど耳にする言葉です。問題は、様々だと思えます。そもそもの最大需要に対する交通誘導員の数が足りない。しかし、これもピーク時に発生する問題。年間の必要な人数を工事数で割ったら足りるのかも（実際に計算したことはないが）。ガードマン会社からしたら、いつ発注されていつから何人必要かわからない官庁工事の仕事より、年間通してある定期的な仕事に人材を充てるのが正しい判断なのは明白。毎度ながら、官庁工事の平準化は永遠のテーマ化している状況。労働環境が主な原因になって、交通誘導員

になってくれる若い人の不足やその他にも、挙げたらきりがありませんが、建設産業の技能者も含めた慢性的な人手不足を構造的な問題も含めて何とかしないと、もう日本の物づくりは出来なくなる日はすぐそこにあるかも。



## ごみ

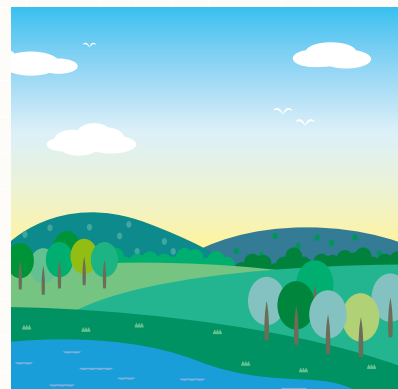
趣味は魚釣り、突然根がかりと思いきや、やっとながってきたのは、まっ茶色の苔蒸した、誰かに投げ捨てられてワンカップの空き瓶だった。「チェッ」

舌打ちしながらよく見ると、中には梅干し位のタコが入っていました。……ここまでは笑い話で済まされるが!!・・・

ごみは、ごみ籠に捨てて褒められて、幼心にうれしかった記憶があるだろう。大人になった今、ごみ籠から先を考えたことがあるだろうか?! 知っていても考えたことは無いだろう、収集車が来て、焼却して終わりと思っではないか、その

先まで考え想像つく人は少ないだろう。震災地のゴミの山、必要品と思っても私たちの身の廻りは、ごみと、瓦礫の山で囲まれて生活しているのです。日常ごみと瓦礫が出ない生活を考えなおして、釣りにいそしんでいます。。。。

きれいな山河と大海原に囲まれて・・・・・・





**1/1 みんなで走ろう元日マラソン** 島田市  
(2019)  
大井川マラソンコース・リパティで新年からマラソン大会です。コースは2キロ、5キロ、10キロの中から、それぞれの体力に合わせて選択可能。速さを競う大会ではありませんので、誰でも気軽に参加できます。当日、受付にて参加申込書に記入し参加料をお支払いください。大井川マラソンコース・リパティ（メイン会場・集合場所／島田市陸上競技場）  
☎島田市教育委員会教育部スポーツ振興課 ☎0547-36-7219

**1/6 小山城楽市** シニアおすすめ 吉田町  
小山城駐車場 フリーマーケット

**1/7 千葉山智満寺鬼払い** 島田市  
天台宗の古刹である智満寺で行われている正月恒例の行事。正月1日から7日までの法要行事「修正会」（寺院で正月元日から7日間国家の隆盛を祈る法会）を締めくくるもので、赤・青・白の3匹の鬼を退治することにより1年間の無病息災のご利益をもたらします。

**1/上旬 5/中旬 大鐘家 つるし飾り展** 牧之原市

**1/中旬 すべらず地蔵尊祈願祭** 島田市  
「級東海道金谷坂石畳」長い間旅人の足元を守ってきた、滑らない山石を敷いた石畳に因んで、このお地蔵様を「すべらず地蔵尊」と呼んでいます。安全に・滑らず・転ばず・着実に進めるようにと、試験合格・健康長寿・家内安全などを願ってお参りする方がたくさん訪れます。  
☎島田市観光協会 ☎0547-46-2844

**1/下旬 藤枝リパティ駅伝** 藤枝市  
大井川マラソンコース

**1/下旬 県営吉田公園 雪あそび** 吉田町

**2/3 小山城楽市** シニアおすすめ 吉田町  
小山城駐車場 フリーマーケット

**2/ 医王寺のだるま市** 島田市  
金谷の医王寺では初葉師に毎年「だるま市」が立って賑やかな縁日となっている。

**2/上旬 下旬 家山梅園** 島田市  
約1.5ヘクタールほどの土地に、約360本の梅が植えられており、高台から家山地区の街並みや野守の池、大井川などが一望できます。見頃は2月上旬から2月下旬頃です。  
☎島田市観光協会川根支所 ☎0547-53-2220

**2/上旬 3/上旬 第62回 田沼意次 牧之原市マラソン大会** 牧之原市  
会場：相良庁舎周辺  
☎牧之原市体育協会

**2/11 正覚寺大黒祭星まつり** 島田市  
正覚寺で毎年2月11日に開催される家運隆昌・商売繁昌などを祈願する「大黒祭」星の吉凶により幸運を呼んだり厄災を遠ざけたりする「星まつり」荒行僧による水行式が行われます。  
☎産業観光部観光課観光交流係 ☎0547-36-7163

**2/中旬 伊太梅まつり** 島田市  
梅のまちづくりで知られる伊太のコミュニティが実施する祭り。田園を望む小高い丘にたくさんの梅が咲きほころ中、様々なアトラクションや物販エリアで楽しい1日を満喫できます。

**2/23 虚空蔵尊ダルマ市** 焼津市  
2月23日浜当目の弘徳院で行われます。「京都嵐山」「伊勢朝熊」と並ぶ日本三大虚空蔵尊のひとつで、家内安全を願うダルマを買う人で賑わいます。虚空蔵山山頂には船舶無線電信発祥の碑などがあり、そこから見る焼津港や市街地は絶景です。山頂の香集寺は815（弘仁6）年創立の古寺で、本尊の一木三体像は聖徳太子の作といわれています。

**2/末日 長徳寺の本開帳と例祭** 焼津市  
「はぶちのお不動山」と呼ばれる2月末日の例祭。12年に1度、酉年の時には9月下旬～10月上旬に3日間「本開帳」という大祭が行われます。この時は本尊仏の不動明王が公開され、供養塔が建てられます。

**2/17 清水寺観音大縁日** 藤枝市

**2/下旬 相良梅園開園** 牧之原市  
会場：相良梅園 ☎相良梅園

**3/3 小山城楽市** シニアおすすめ 吉田町  
小山城駐車場 フリーマーケット

**3/上旬 ふじえだマラソン** 藤枝市

**3/中旬 牧之原新茶祈願祭・新茶まつり** 牧之原市  
会場：茶ぐりん ☎茶業振興協議会

**3/17 藤守の田遊び** 焼津市  
およそ千年ほど前の寛和年間に、大井川の治水を祈願した農民が豊作を願い奉納したといわれるお祭り。毎年3月17日の祈年祭に、藤守の大井八幡宮に稲作を表す25番の舞が奉納されます。昔のままの姿を残しているこの舞は昭和37年に県の、昭和52年には国の重要無形文化財に指定されています。

**3/下旬 金比羅山・瀬戸川桜まつり** 藤枝市

**3/下旬 4/上旬 かわね桜まつり** 島田市  
桜の名所として名高い川根町家山。大井川鐵道沿いに続く約1キロメートルの道が桜でうめ尽くされる桜トンネルは最大の見どころ。その脇をSLが走っている景色はとても印象的です。

**3/下旬 河原町桜まつり** 島田市  
地元町内会により例年開催されるイベント。桜見物に来た人々を色々な催物で楽しませてくれます。祭りの開催前後2週間は桜に提灯が灯り、夜桜を華麗に演出します。

**3/下旬 4/上旬 大津谷川桜堤防（桜まつり）** 島田市  
大津谷川に咲き誇る桜並木。3月下旬から4月上旬にかけて2週間ほど提灯が灯り、夜桜を華麗に演出します。



## わが町探訪

### スポーツ・パル 高根の郷

国道1号線バイパス谷稲葉インターから北へ19km、車で30分の立地。  
2020年東京五輪のイタリアライフルチームが事前合宿の練習会場にも指定された全天候型の本格的ライフル射撃場ですが、初心者向けに10mの「チームライフル射撃」があり、半日420円からと大変リーズナブルにライフル射撃体験ができます。  
射撃場併用の屋内人工芝アリーナ（約1,800㎡）では、テニス、フットサルなどのスポーツが、雨や夜間でも楽しむことができます。（要予約）  
また、近隣にグラススキー場、大久保キャンプ場などがあり、アウトドアスポーツも楽しめます。

#### 概要

住所：〒426-0131 静岡県藤枝市瀬戸ノ谷10258  
TEL/FAX：054-631-1100 / 054-631-1102  
開館時間：9：00～21：00  
月曜日休み（祝日の場合は翌日）・年末年始



建物外観



50m射撃

チームライフル



# TOPICS

こんな事がありました



「優れた技術力」や「地域への貢献度」などが高く評価されました。  
**各種表彰を多数の協会員がめでたく受賞!!**

平成30年度静岡県優良建設工事表彰式が開催され、優れた成績を収めた優良工事や優良技術者等の当協会員が多数受賞しました。  
 おめでとございました。

8月2日(木) 於 三島市民文化会館

## 交通基盤部長表彰

- ・優良工事部門 大河原建設(株)
- ・優良技術者部門 岡本朋也 (大河原建設(株))
- ・地域貢献部門 (株)特種東海フォレスト

8月23日(木) 於 島田市金谷生きがいセンター(夢づくり会館)

## 島田土木事務所長表彰

- ・優良工事部門 (株)エコワーク、(株)丸紅
- ・優良技術者部門
- 法月 晴良 (株)丸紅
- 増田 樹久靖 (株)エコワーク
- 福代 紘大 (株)丸紅
- 青野 正和 (大河原建設(株))
- 白瀧 富士雄 (株)神田組
- 紅林 昌生 (株)加藤組
- 村松 高明 (大石建設(株))
- 岩堀 文昭 (株)木村組
- ・地域貢献部門 山岸建設(株)

## 志太榛原農林事務所長表彰

- ・優良工事部門 (株)木村組、(株)三成、(株)山田組
- ・優良技術者部門
- 松本 崇 (株)加藤組
- 山本 英樹 (株)山田組
- 阿部 忠 (株)グローシオ
- ・地域貢献部門 池村建設(株)、(株)グローシオ



## 労働災害防止に貢献した個人、事業場が栄えある受賞

安全で快適な職場づくりを目指し、災害防止活動の強化を図る契機とするため、「第45回静岡県建設業労働災害防止大会」が10月12日(金)、静岡労政会館で開催されました。

大会において、労働災害防止に長きにわたり貢献した当協会員が多数受賞されました。

おめでとございました。

### 平成30年度 支部長表彰

- ・事業場賞 (株)加藤組
- ・事業者賞 (有)山崎建設 (推薦元(株)杉山工務店)
- ・功労賞 塩澤 敏夫 (株)橋本組
- ・功績賞 大窪 政紀 (株)原川土木
- ・職長賞 岡栢谷暢孝 (三村建設(株))
- 蘭田 正明 (大井建設(株))



## 労働災害「ゼロ」を目指して 安全大会開催

建災防島田分会は、七月六日(金)に島田市金谷生きがいセンター(夢づくり会館)において、島田労働基準監督署長や県の事務所長を来賓としてお招きし、「平成30年度島田地区建設業労働災害防止安全大会」を開催しました。

最初に会員から募集した安全標語の優秀作品の表彰を行い、続いて島田労働基準監督署の福島第二方面主任監督官による「建設業の労働災害防止について」と題した講演、山本防災委員長による労働災害防止研修が行われました。

そして、最後に出席者全員による安全の誓いを唱和しました。

この後、島田土木事務所白石検査監を講師として、安全講習会を併せて開催しました。



## 高校生のインターンシップ実施

島田工業高校二年生の建築科十六名、都市工学科二十八名の計四十四名の生徒が、七月二十四日(火)から二十六日(木)までの三日間、会員会社六社においてインターンシップ(建設現場実習・就業体験)を実施しました。

参加した生徒は、熟練技術者等の指導のもと、様々な作業に前向きな姿勢で取り組んでいる様子がうかがえました。

ご指導いただいた皆様にお礼申し上げます。



## 鳥インフルエンザ埋却地 事前調査に参加

静岡県中部家畜保健衛生所が主催する「鳥インフルエンザに関する埋却地事前調査」が、七月三十一日(火)に当協会の管内にある養鶏場で開催され、志太榛原農林事務所と市役所の職員や当協会員が参加しました。

高病原性鳥インフルエンザが発生した場合、二十四時間以内に殺処分、七十二時間以内に焼埋却処分を完了する必要があることから、今回の事前調査では、埋却溝の掘削方法や、埋却作業に必要な重機や資材を確認するため、当協会も調査に参加しました。



## 楽しく大井川を学ぼう！ 「川まつり」開催



島田土木事務所や島田市など大井川流域の市町主催による第二十回大井川「川まつり」が、八月二日(木)に島田市民総合施設「プラザおおるり」で開催され、多くの児童や保護者など来場されました。当協会でも土木・建築委員会が、協会事業の活動の様子を写真パネルで紹介し、島田建設業協会のPRに努めました。

また、子供たちといっしょに笹船を作り、大井川の模型に流して楽しんでもらったり、スーパースポーツやキャラクターボールすくいなどで楽しい一日を過ごしてもらいました。



## 親子現場見学会開催

子供たちに建設業に対する理解を深めてもらうことを目的として、毎年開催している「親子現場見学会」を八月三日(金)に開催しました。

今年は、島田市川根町の家山川河川敷に設置されている「大聖牛」と、川根本町の「長島ダム」を見学しました。

伝統的河川工法の一つである「大聖牛」については、設置工事を担当した榎原小組からその仕組みや由来の説明を受け、その後、「長島ダム」では国土交通省中部地方整備局長島ダム管理所の職員の案内でダム内部の見学を行いました。

お世話になった榎原小組と長島ダム管理所の方々には、丁寧なご対応ありがとうございました。



## 猛暑の中、会員総出で 「道路愛護」に取り組み

八月の「道路愛護月間」は、市町や住民、ボランティアが参加し、安全で快適な道路環境を確保することを目的に道路愛護運動が展開されています。

当協会においても、今年も七月から八月にかけて会員総出で、道路除草やカーブミラー・ガードレールの清掃に取り組みました。

猛暑の中、大勢の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。

参加会員数 五十二社 参加人数 三百三名



## 建設ICT技術講習会に参加

中部地方整備局浜松河川国道事務所の「建設ICT技術講習会」が、十月九日(火)に島田市民総合施設「プラザおおるり」で開催され、浜松河川国道事務所と島田市役所の職員や当協会員が参加しました。講習会では、建設ICTを理解し活用方法を習得するため、講師から取組事例等について説明があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。



## 高校生の工事現場見学・研修会を実施

高校生に「土木・建築」の魅力や建設業の必要性を感じてもらうため、十月二十四日(水)に静岡県土木施工管理技士会(技士会)と合同で高校生の工事現場見学・研修会を開催しました。当日は、島田工業高校二年生三十二名と教師二名、技士会八名の計四十八名が中部横断自動車道工事現場を見学しました。参加した生徒は、NEXCO中日本の担当者の説明に熱心に耳を傾けていました。説明や現場の案内をしていただいたNEXCO中日本の皆様にお礼申し上げます。



## 緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練(道路啓開訓練)に参加

静岡県遠州灘を震源とする突発地震により、建物倒壊や土砂災害など大規模災害が発生したことを想定した緊急消防援助隊による訓練が十一月五日(月)に富士山静岡空港多目的用地で開催されました。訓練では、倒壊家屋対応訓練や土砂災害対応訓練など多くの訓練が実施され、当協会では、道路上の障害物を撤去し緊急車両が通行できるように道路啓開を行う訓練に参加しました。



# 旅行記



## 防災委員会

防災委員会では、十一月十六日(金)から十七日(土)の二泊三日の日程で視察研修を実施しました。

今回の研修は、一日目は午前中に安全パトロールを済ませてから出発するという慌ただしいスケジュールでした。



初日は、鎌倉の「杉本寺」を拝観し、夕方には横浜のホテルに到着。夕食は、防災委員Kさんお薦めの中華街の「龍翔記」で中華料理に舌鼓を打ちました。

二日目は圏央道を利用して高尾山に行く予定でしたが、行楽シーズン真っただ中で道路が混んでいるため、急きよ、行先を「小田原城」に変更しました。

お城や街中を散策し、干物などのお土産を買い、昼食を食べ、家路につきました。

参加していただいた委員の皆様には、ご苦勞様でした。特に運転手を引き受けていただいた方々は、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。

## 広報委員会

70周年記念事業の一環として記念号の広報誌を担当した広報委員会では、その慰勞も兼ねて十一月三十日(金)から十二月一日(土)の二泊三日の日程で視察研修を実施しました。

今回の研修は、広報委員会担当副会長の鈴木副会長にも参加していただき、バスで松本方面に出かけました。

一日目は、「諏訪大社」で仕事や家族の安全を祈願し、昼食後に「松本城」を見学、夕食は、松本市内で信州名物の馬肉料理に舌鼓を打ちました。



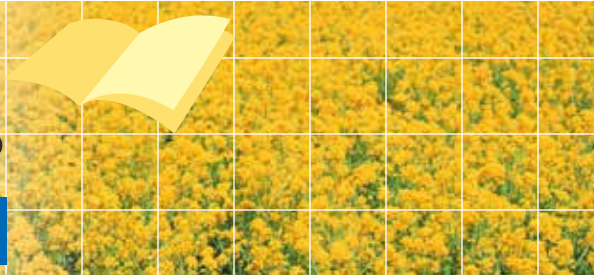
二日目は、駒ヶ根の「養命酒・健康の森」を見学し、伊那の「かんとんパバ」で昼食とヘルシーで健康的な行程をこなして帰路につきました。

参加していただいた委員の皆様には、お疲れさまでした。ありがとうございました。



# 災防日誌

災害防止への取り組み



## 自然災害への対応

あけましておめでとうございます。

昨年は6月18日の大阪府北部地震、9月7日早朝の北海道胆振東部地震。また、7月の広島を中心とした豪雨による災害、8月9月に発生した台風21、22、24号による全国的な被害など今までに起きたことが無い場所、想定されてない場所で災害が起こり尊い人命が失われました。

建設業に携わるものとして、なくなられた方のご冥福をお祈りし、被災された方へのお見舞いを申し上げますと共に、1日でも早い復旧復興を望みます。

工事途中の建設現場においても、自然災害とは切っても切れない関係です。河川の工事では豪雨による氾濫で、仮設物が流されたり、施工中の構造物に被害が及んだりします。

法面や仮設足場は、地震による倒壊や、台風による倒壊もあります。昨年の台風では、新聞やTVでも様々な被害の報道がありました。

現場の方は、台風や集中豪雨の際は被害状況の確認のため現場の巡視を行います。自分自身が災害に巻き込まれない様十分注意することが必要です。また、天気予報によりある程度予測できるため、事前に十分な対応を行うことで、現場の被害の軽減が図れます。

でも、地震は突然襲ってきます。静岡県では東南海地震が懸念され、いつ発生してもおかしくないといわれています。

地震発生後に現場が心配になっても、道路が通れなく駆け付けることも出来ないかもしれません。災害発生時の対応策を事前検討し、日頃の点検を行い、出来るだけ被害が少なくなるため安全管理に努めてください。

パトロールをする側も、仮設物は災害に耐えうるか、日頃の点検がおざなりになっていないか等自然災害のリスクを考慮した巡視活動にしたいと思います。

最後に、今年も1年間無事故、無災害でありますように。



**建設業界の皆様へ**

- 加入できる事業主  
建設業を営む事業主
- 対象となる労働者  
建設業の現場で働く方
- 掛金は  
一日 310円  
(加入労働者ひとり)

お申込・お問い合わせ先  
**建退共静岡県支部**

**建退共への加入のおすすめ**

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入、221万人の建設現場の従業員が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で241万件、1兆7,447億円の退職金をお支払いしています。(平成29年7月末現在)

**建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与!**

◎掛金は全額非課税  
(損金または必要経費に算入できます)

◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給

◎加入の手続きは簡単  
(各都道府県の建退共支部で加入)

**こんなに有利!**

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
30年	234万円	390万円
25年	195万円	302万円
20年	156万円	225万円
15年	117万円	157万円
10年	78万円	94万円

※退職金総額は、1年につき、2,400円(1日)×31日(1ヶ月)×12ヶ月(1年)×掛金納付年数(年数)で計算されます。  
※1万円未満は、四捨五入しています。

〒420-0857静岡市葵区御幸町9-9

TEL 054-255-6846

建退共本館のホームページを  
ぜひ、ごらん下さい

**建退共**

**検索**

# 協会だより ～協会のうごき～



## ●理事会

- 第2回理事会 8月27日(月) 当協会
- ・協会創立70周年記念事業について
  - ・総合防災訓練等について
  - ・県建設業協会第5回理事会の概要(抜粋)について

## ●正副会長会議

- 第3回会議 8月27日(月) 当協会
- ・協会創立70周年記念事業について
  - ・道路啓開訓練について
- 第4回会議 12月19日(水) 当協会
- ・各種表彰候補者の選定について
  - ・今後の日程調整について

## ●総務委員会

- 秋の交通安全県民運動への参加
- ・9月21日(金)～30日(日) 全会員
- 年末の交通安全県民運動への参加
- ・12月15日(土)～31日(月) 全会員

## ●広報委員会

- 第4回会議 7月11日(水) 当協会
- ・70周年記念号の校正
- 第5回会議 9月6日(水) 当協会
- ・70周年記念号の校正、157号の企画
- 第6回会議 12月5日(水) 当協会
- ・157号の校正
- 第7回会議 12月12日(水) 当協会
- ・157号の校正
- 視察研修
- ・11月30日(金)～12月1日(土) 松本方面

## ●労務委員会

- 親子現場見学会 8月3日(金)
- ・大聖牛展示現場、長島ダム 参加者32名

## ●土木・建築委員会

- 高校生のインターンシップ受入れ 7月24日(火)～26日(木)
- ・島田工業高校2年生 44名
- 大井川「川まつり」 8月2日(木) プラザおおるり
- ・協会PR、笹船づくり等

- 静岡県優良建設工事表彰式及び土木技術者研修会 8月23日(木) 夢づくり会館
- 高校生の工事現場見学・研修会(技士会と合同) 10月24日(水)
- ・中部横断自動車道工事現場
- 参加者 島田工業高校2年生32名、教師2名、技士会8名

## ●環境・災害対策委員会

- 道路愛護運動への参加
- ・7月16日(月)～8月22日(水) 全会員
- 防災訓練等
- ・鳥インフルエンザ埋却候補地事前調査 7月31日(火) 管内養鶏場
  - ・県協会による情報伝達訓練 8月29日(水) 全会員
  - ・災害応急対策協力者の出動要請・応諾訓練 島田土木事務所 8月30日(木) 全会員 御前崎港管理事務所 9月6日(木) 関係会員
  - ・緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練(道路啓開訓練) 富士山静岡空港 西側多目的用地 11月5日(月)

## ●建災防島田分会

- 島田地区建設業労働災害防止安全大会 7月6日(金) 夢づくり会館
- 静岡県支部建設業労働災害防止安全大会 10月12日(金) 静岡労政会館
- 安全パトロール
- ・7月20日(金)3地区
  - ・8月21日(火)5地区
  - ・10月19日(金)5地区
  - ・11月16日(金)5地区
  - ・12月20日(木)5地区
- 視察研修 11月16日(金)～17日(土)横浜方面

## ●協会創立70周年記念事業

- 記念植樹 10月17日(水) 富士山静岡空港隣接地
- 70周年記念式典、祝賀会 11月7日(水) ホテルオーレ

## ●今後の予定

- ・新年賀詞交換会 2019年1月16日(水) 小杉苑

## 表紙解説

島田市大代に今年もジャンボ干支がお目見えしました。2019年の干支は亥です。地元の地域おこしグループ「王子田子」が制作したイノシシの親子が出迎えてくれます。



建設業協会 広報誌 創る 第157号 平成31年 1月1日

発行元：一般社団法人島田建設業協会 広報委員会

島田市中央町12-10 TEL 0547-37-7105 FAX 0547-35-5705

URL <http://www.shimadakenkyo.jp/> E-mail [info@shimadakenkyo.jp](mailto:info@shimadakenkyo.jp)

印刷：株式会社 共立アイコム 藤枝市高柳1-18-23 TEL 054-635-4651